

生涯学習リレー講座

皆さん一人一人が自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習できるように、その条件を整備・開発に努めて参りました。平成15年から従来の講演方式から「リレー講座」方式を取り入れ実施して参りました。そして皆さんの学習ニーズに応えるテーマを考えてきました。

「再発見！野幌森林公園」「郷土・江別の歴史を学ぶ」「石狩川と江別」など、身近な問題を皆さんと共に学んできました。毎回、多くの参加者(延べ400、600人を越える)があり、好評をばくしています。

このような機会を通して、学ぶ喜び・生きる喜びを実感して頂ければ幸いです。会場でお会いできることを楽しみにしております。



江別市生涯学習推進協議会主催

平成22年度生涯学習

リレー講座開催要項

●全体テーマ

『今、教育の危機を考える』

●会場 大麻公民館研修室2号

●募集 講義定員100名

●内容及び日程(いずれも時間は18:00~20:00)

講座① 8月20日(金) 教育の諸問題を考える

子どもを取り巻く教育(家庭教育を含めて)の諸問題を考える

講師/北海道教育庁学校教育

局長 河原 範毅 氏

講座② 8月27日(金) 不登校の子どもの理解と支援を

考える

今、全国の不登校、小・中高校生を合わせると18万人を越えている。

家庭・学校・行政等連携して子どもの登校力を考える

講師/北海道学校教育相談研究会顧問スクールカウンセラー

谷川 幸雄 氏

講座③ 9月3日(金)

子どもの心に傷を残す「いじめ」問題を考える

集団(または個人)で弱者に対

して、陰湿、執拗に心理的、物理的な攻撃を加え、精神的苦痛を受けている児童生徒を早期に発見し、支援を考える。

講師/北海道立教育研究所 研究・相談部

主査 佐々井 利兼 氏

講座④ 9月10日(金) 児童虐待を考える

子どもの生命が奪われるような重大な児童虐待事件が後を絶たず全国の児童相談所における相談件数は4万639件(平成19年度)と増加している。総合的な支援体制を考える。

講師/北海道中央児童相談所

次長 梶原 敦 氏

講座⑤ 9月17日(金) 子どもの病を考える

自閉症、ADHD、LDなどの発達障害、精神的な病気を持つ生徒などの早期発見、対応を考える。

講師/江別市立病院

院長 梶井 直文 氏



総務委員会

総務委員長 鈴木 真由美

2010年度の総務委員会では奥谷委員長のご事情から残任期間を私鈴木が委員長を勤めることとなりました。副委員長には古川理事という形で動き始めました。

今年度の活動については、総会前の委員会からどのようなテーマでリレー講座を展開するのかについて意見交換を行い、総会を経て6月25日の総務委員会において具体化を見たところです。リレー講座テーマ「今、教育の危機を考える」とし、8月20日から9月17日の毎週金曜日に大麻公民館において行います。不登校・いじめ・虐待・子どもの病について臨床心理士・小児科医・児童福祉士などの専門家を講師として子どもたちを取り巻く課題について考えるきっかけとなることを願っております。自然観察会は10月17日(日)野幌原始林をステージにしておこないます。多くの市民のご参加を期待いたします。



江別市生涯学習推進協議会

会長 谷川 幸雄

皆さん、ご健康で過ごすごのとご喜び申し上げます。本協議会も発足して16年目を迎えたわけですが、時間とともに発足当時の趣旨・熱意が忘れがちになることが往々にしてあります。

私達は、もう一度、規約第4条の目的等、確認しあいながら、原点を忘れることなく着実に進めて参りたいと考えております。

一方、平成18年12月に教育基本法の改正がなされた。

その改正の主内容の第1は、「生涯学習の理念」を第3条に入れたこと、第2は「家庭教育」、第3は「幼児期の教育」そして第4は「学校、家庭及び地域住民等の相互連携協力」、その他大学、私立学校、教員、など9項目の条項が追加された。

特に、第3条の生涯学習の理念の内容を吟味すると、「国民一人一人が、自己の人格を磨き豊かな人生を送ることが出来るよう…」 「その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことができる…」 といったような社会の構築を図らなければならぬことを学習者の視

点に立つて書かれている。このようなことを踏まえながら今年度も進めて参ります。



総会終了報告

事業費の確保により著名な講師による講演会や講座を企画したが、活動発表会や代表者会議、情報紙「ら・ら」の充実など、内部的な地道な活動が参加者確保に効果的であり、そこに重点を置き啓蒙活動を計っていくとの回答で了承されました。



掛川視察 こぼれ話

東京から、小田原、熱海、富士山、二面のお茶畑、新幹線が走り抜ける東海道。

まるで、「日本の紹介」を絵に描いたような掛川市に、協議会谷川会長、教育委員会阿部係長と共に訪れたのは桜に少し早い時期。

市街地のほぼ中央にお城があり、それを囲むように運動公園、美術館、生涯学習センターが点在し、駅から大手門までの商店街を門前町として、都市景観を計画的に整えて、人が訪れることを意識して作られた町。



「生涯学習都市宣言」から三〇年、この街はどのように変遷してきたのか、ということが興味深く、「つま恋」の街としてだけの浅い知識が残念であった。

「掛川城」では、受付から、外回りのお掃除、城内の案内と、観光ボランティアの方々笑顔で従事されて、「大きな力バ」を持つての登城(見学)は厳しい、と思つたのを「こちらで預かりましょうか?」という声の優しいことにも感激!

大手門からのご城下は、なまご堀仕立ての商店が軒を並べ生涯学習センター長、ご推薦の「うどん屋」では、なんだか懐かしい御出汁の美味しかった事・そういえばここ掛川は山内一豊のご城下。妻女お千代の方様の内助の功の説も…。その件は触れないほうが、平和でしょうか? 帰路を見送る富士山は優美でのびやかなお姿でした。

江別市生涯学習推進協議会役員・理事

【会長】

谷川 幸雄

北翔大学・学校法人浅井学園理事

【副会長】

澤口 智規

札幌理工学院

三井 房子

江別認知症の人の家族を支える会

【理事・事務局長】

浦島 忠勝

江別生涯学習インストラクターの会

【理事】

奥谷 浩一 札幌学院大学

鈴木真由美 えべつ手話の会

浅野 善之 (社)江別青年会議所

古川 淳子 NPO法人

尾澤 典子 江別保健所管内栄養士会

立石 静夫 江別市文化協会

飯田 智 江別市自治会連絡協議会

伊藤 洋子 江別市食生活改善協議会

佐藤ひとみ 3B体操江別サークル

松山 和子 おはなしなにあ

渡並 康子 江別市女性団体協議会

梶野 雅裕 野幌商店街振興組合

鈴木恵理子 江別家庭問題研究会

丹野 孝子 MOA美術文化サークル

【監事】

一宇 宏 江別芸能赤十字奉仕団

富川 核 (財)江別市スノーボード振興財団

会員活動イベント情報

加入団体の行事紹介・お知らせコーナーです。参加交流の輪が広がる事を期待します。

<江別ユネスコ協会>

●ユネスコ学習会「江別レンガの120年」

日時 8月25日(水) 18:30~

会場 野幌公民館

講師 江別市セラミックアートセンター 館長 石垣秀人氏

会場 札幌学院大学 D202 教室

「デフレ傾向下の中小企業 その経営戦略と経営法学」という統一テーマのもと、毎回異なる講師によるリレー講義

<北洋美術協会>

●北洋美術協会会員展

日時 9月14日(火)~9月19日(日)

会場 野幌公民館

会員全員で行う協会の本展です



<子ども文化ネットワーク・江別>

●こねっとフェスティバル「絵本の世界をつくろう」

日時 9月11日(土) 13:30~16:00

会場 野幌公民館ホール

絵本作家「あべ弘土さんの講演とワークショップ」

参加費100円

<特定非営利活動法人 江別市文化協会>

●函館子ども歌舞伎 江別公演

日時 8月9日(月)

会場 江別市民会館ホール 演目:白波立人男他

●25周年記念すみれコーラス演奏会

日時 9月4日(土)

会場 えぼあホール 合唱の発表

●第24回北海道演劇祭「江別からのばたき」

日時 9月22日(水)~26日(日)

会場 コミュニティセンター アートスパー ス外輪船
ドラマシアターども

「演劇公演」「ワークショップ」「合評会」「交流会」など

●江別子ども劇場低学年例会「おまえうまそうだな」

日時 9月23日(木)

会場 野幌公民館ホール 人形劇

●江別子ども劇場高学年例会「森から来た魚」

日時 9月28日(火)

会場 野幌公民館ホール ひとり芝居

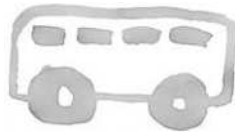
<D1魂>

●江別市民まつり

日時 8月7日(土)

会場 コミュニティセンター前(中央公民館)

キッズ ストリートダンス(ヒップホップ)



<札幌学院大学>

●経営学部公開講座(道民カレッジ連携講座)

日時 8月23日(月)~8月28日(土)9:10~12:20
の6日間

会場 札幌学院大学 D301 教室

「ソーシャルビジネスが社会を変える」という統一テーマのもと、6名の実務家の方による連続講義

●人文学部公開講座(道民カレッジ連携講座)

日時 8月23日(月)~8月28日(土)
13:10~16:20の6日間

会場 札幌学院大学 D101 教室

「人間と歴史、地域、生活文化」という統一テーマで6名の講師によるリレー講義

●経済学部公開講座

日時 9月13日(月)~9月18日(土)の6日間
(9月13日(月)~9月15日(水)は9:10~14:40)
(9月16日(木)~9月18日(土)は9:10~12:20)

会場 札幌学院大学 B202 教室

「くらしと金融」を基本テーマに、

6名の講師によるリレー講義

●法学部公開講座(道民カレッジ連携講座)

日時 9月29日(水)~1月26日(水) 13:10~14:40の
毎週水曜日

<野幌商店街振興組合>

●盆踊り

日時 8月14(土)・15(日)・16日(月)

会場 旭公園

●聖徳太子祭

日時 8月16日(月)

会場 天徳寺



<江別市スポーツ少年団>

●第30回卓球大会

日時 9月4日(土)

会場 東野幌体育館

●第27回ソフトテニス大会

日時 9月11日(土)または18日(土)

会場 飛鳥山公園テニスコート

●第30回バスケットボール大会

日時 9月18日(土)または19日(日)

会場 大麻小学校

●第30回野球大会

日時 9月25日(土)

会場 はやぶさ運動広場



<江別市青少年のための市民会議>

●青少年リーダー養成

「青春みらい塾(北海道主催事業)」への参加

日時 8月3日(火)~5日(木)

会場 空知管内

広報委員会

広報委員長 松山 和子

新年度を迎え、広報委員会はご覧の「ら・ら・ら」の紙面を作る事から始めました。皆様のお役に立てる、楽しみにしていただけた情報紙をつくり活用していただけますように、広報委員会同はそれぞれの持ち味を加味しながら力を合わせて頑張ります。

情報は会員団体の皆様のご協力をいただかなければ集まりません。各団体の皆様にはイベント、講演会などの日程が決まりましたらご連絡ください。多くの方に参加してもらうためのお手伝いをいたします。協議会のホームページにも掲載することがあります。

最近では、まず検索をしてから、イベントなどに参加して見る、という方も増加の傾向あるようです。一つでも多くの協議会参加団体を市民の皆様を知っていただき、その生涯学習の充実した人生のお役に立てる情報紙になるために今年度も、ご協力をよろしくお願いいたします。



事業委員会

事業委員長 尾澤 典子

2010年度の第1回事業委員会が7月1日(木)に教育委員会小会議室にて行なわれ、活動発表会などについて話し合いを致しました。

事業として2つを予定しております。

◆活動発表会◆

会員が一堂に集い、各団体の取り組んでいる活動などを発表し、会員相互の交流とともに、会員活動を広く市民に知ってもらう機会として、今年度も「会員活動発表会」を開催いたします。

会員の方はもとより市民の皆様さん、ふるってご参加ください。

日時／平成22年10月31日(日)
午後1時30分～5時(予定)
会場／えほホール

江別市大麻中町26-17
内容／会員による舞台、展示発表など



こんにちは！

野幌商店街振興組合

野幌商店街振興組合は、JR野幌駅から国道12号線へ延びる8丁目通り沿線の商店街です。

野幌駅周辺地区は、人口が集中する中心市街地として、「江別の顔づくり事業」の一環としてJR野幌駅高架化、周辺道路の拡幅整備、土地区画整理事業などが計画実行されています。

商店街の構成は、居酒屋等の飲食店集積が進み、夜の街の印象がありますが、これからは昼間も活気のある街づくりを目指すべく、商店街の空き店舗を活用し、交流施設「ほつとワールドのつぼ」や合同会社「江別人が運営する」江別ぶらっと、よつかけ、かつかけ、たべつけ屋」等、街の拠点となる施設整備を行い、サークル活動、文化活動などの場として、また、未来の消費者である子どもたちの商店街での楽しい思い出づくりはもとより、多くの子ども達が参加できる工夫を凝らした様々なイベントを通して子ども達を街づくりの主役に育てようとして奮闘しています。

商店街には、地元の特産品を扱う飲食店や小売店もありますので、ぜひ、野幌商店街へお越しください。



【各種イベント】
★軒先ジャック
(7月17日 土曜日)

★えべつ北海鳴子まつり
(7月24・25日 土曜日・日曜日)

★盆あどり
(8月14・15・16日
土曜日～月曜日 旭公園)

★ハローウィンフェスティバル
(10月30日・土曜日)

★クリスマス・ウィンドウ
・ディスプレイ(12月)

★雪あかり(2月)

【主な取組】
★カーシェアリング
★地域通貨(アトム通貨)

★第二中学校とのコラボ
(フラワーストリート野幌マペ
ンター植栽事業)

◆支援事業◆

今年度は会員活動発表会の会場をえほホールになりましたので、より多くの会員の皆様方のご参加を期待しております。

また、昨年と同様展示にもご参加下さいますようよろしくお願ひ申し上げます。

《あとがき》
五月の低温から転じ六月以後の好天で農作物の生育が順調と聞き、安心しました。

世の中様々な出来事、私達の日常生活は案外平穩無事に過ぎていくことに感謝の日々です。

皆様もより充実した生きがいづくりのために、ご活躍のことと思います。情報紙「ら・ら・ら」をお役に立てていただければ幸いです。

渡並康子